

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
1	総務課	10	5	1	一般管理費（一般）	総務関係の一般管理に関する事務及び職員研修、職員安全衛生、職員厚生などに関する事務を行う	382,409	381,503	△ 906	【総務課査定】 旅費、使用料等を精査し、減額
2	総務課	10	5	1	防災行政無線管理事業	大山町防災行政無線施設の維持管理及び適正運用、災害や有事の際また町からのお知らせなど町民への情報伝達が適正かつ迅速に伝達できるよう管理運用を行う	7,230	7,230	0	—
3	総務課	10	5	1	複合機管理事業	役場全体の複合機のカウンタ料及び機器借上料の管理経費。複合機のカウンタ料及び機器借上料を一括管理することで、経費を削減し、業務を円滑に行う	9,108	9,108	0	—
4	総務課	10	5	1	新地方公会計制度対応支援業務	平成27年1月に固定資産台帳の整備と複式簿記の導入を前提とした「財務書類の作成に関する統一的な基準」が国から示され、地方自治体は当基準による財務書類を作成する	4,212	4,212	0	—
5	総務課	10	5	2	文書広報費（一般）	集落・自治会の運営に必要な放送設備工事費を支援する	2,610	2,610	0	—
6	総務課	10	5	5	財産管理費（一般）	総務課所管の公有財産（本庁舎を除く）について、適正に維持・管理を行う。	7,995	7,467	△ 528	【総務課査定】 委託料等を精査し、減額
7	総務課	10	5	5	本庁舎管理事業	本庁舎の建物、清掃、警備等の管理に要する経費。来庁者の利便性の向上や安全確保、職員の職務環境の保全を図る	13,294	12,444	△ 850	【総務課査定】 H29年度トイレ改修等実施のため、修繕料を減額
8	総務課	10	5	6	企画費（一般）	空家等対策計画変更、特定空家等に該当するか否かの判断、特定空家等に対する措置等を協議していただく協議会委員謝礼	94	94	0	—
9	総務課	10	5	8	公平委員会費（一般）	公平委員会の事務委託に係る委託料	25	25	0	—
10	総務課	10	5	9	電子計算費（一般）	職員が業務を遂行するうえで必要な、総合行政システムなどの電算システム及びネットワーク環境の維持管理を行い、行政効率を高めるとともに、機密性の確保に十分配慮した内部ネットワークの構築・運用を行う	158,653	174,359	15,706	【総務課査定】 総合行政システム改修に介護保険・後期高齢者システムも加えるため、増額
11	総務課	10	10	1	税務総務費（一般）	固定資産評価審査委員会を開催する際の委員報酬	29	29	0	—
12	総務課	10	20	1	選挙管理委員会費	選挙管理委員会の運営に係る経費	210	191	△ 19	【総務課査定】 選挙管理委員会開催回数の実績により報酬を減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
13	総務課	10	20	2	選挙啓発費	選挙の関心や参加を高めるため、啓発活動を行う。(明るい選挙推進協議会の開催経費含む。)	137	117	△ 20	【総務課査定】 実績により旅費を減額
14	総務課	10	20	6	県知事・県議会議員選挙費	平成31年春執行予定の県知事・県議会議員選挙の執行に係る経費	7,435	7,366	△ 69	【総務課査定】 食糧費、使用料を精査し、減額
15	総務課	10	20	14	町財産区議会議員選挙費	任期満了に伴う財産区(中山・上中山・下中山・逢坂)議会議員選挙の執行に係る経費	3,804	3,804	0	—
16	総務課	15	5	1	自衛官募集事業	自衛隊法により自衛官募集米子地域事務所の依頼で、自衛官募集の情報を町広報誌に掲載する。また、町内募集適齢者に自衛隊の仕事内容や募集情報を郵送し情報発信を行なう	24	73	49	【総務課査定】 中国地区募集会議に係る旅費を増額
17	総務課	15	15	1	鳥取県被災地住宅再建支援基金事業	鳥取県中部地震で活用した鳥取県被災者住宅再建基金を元に戻すため、県及び県内市町村で積立てを行う	2,746	2,746	0	—
18	総務課	45	5	1	常備消防費(一般)	西部広域行政管理組合への負担金(消防費分)	284,790	284,790	0	—
19	総務課	45	5	2	非常備消防費(一般)	町民の生命、身体及び財産を水火災等から守る大山町消防団の装備等の維持管理を行う	69,426	65,340	△ 4,086	【総務課査定】 実績により、費用弁償等を減額
20	総務課	45	5	3	消防施設費(一般)	消防水利施設(消火栓、防火水槽等)と消防団拠点施設(屯所、消防ポンプ車庫等)の維持、管理経費ほか	7,184	6,482	△ 702	【総務課査定】 修繕料、補助金等を精査し、減額
21	総務課	45	5	4	水防費(一般)	水害に対する警戒、防御等を行うための事務費	41	41	0	—
22	総務課	45	5	5	防災対策費(一般)	全国瞬時警報システムの保守および災害時の備蓄品の補充経費	7,586	5,409	△ 2,177	【総務課査定】 防災服購入について、H29年度購入見込みより減額
23	総務課	45	5	5	自主防災組織育成事業	自主防災組織育成事業に係る補助金交付(各集落で消火訓練、避難訓練、要配慮者への配慮の計画等を実施している)	3,500	3,500	0	—
24	総務課	45	5	5	防災訓練事業	住民の防災意識の向上を目的として年1回実施している町防災訓練で炊き出し訓練に要する経費ほか	96	77	△ 19	【総務課査定】 消耗品費を精査し、減額
25	総務課	65	5	1	元金	地方債の償還に要する経費のうちの元金償還分	1,304,500	1,304,500	0	—
26	総務課	65	5	2	利子	地方債の償還に要する経費のうちの利子償還分	67,082	67,082	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
27	総務課	90	1	1	予備費	一般会計全体の予備費	20,000	20,000	0	—
28	企画情報課	10	5	1	一般管理費（一般）	鳥取県西部広域行政管理組合への負担金	14,124	14,124	0	—
29	企画情報課	10	5	1	ふるさと応援基金事業	ふるさと納税制度を町内外に広く周知し、ふるさと納税制度の普及推進を図り、大山町を応援していただく寄附者の増加に取り組む	216,587	216,587	0	—
30	企画情報課	10	5	2	文書広報費（一般）	行政情報、町の話などを住民に広報するため、「広報だいせん」を発行する	7,321	7,321	0	—
31	企画情報課	10	5	2	ホームページ管理事業	行政ホームページのサーバ設備の貸与、サイトメーカーの保守費用及び内容の変更、追加、修正等の費用	1,062	1,062	0	—
32	企画情報課	10	5	6	企画費（一般）	企画情報課の運営経費、名刺名前等印刷代、集落看板修繕料及び各種団体への負担金等	83,963	83,862	△ 101	【総務課査定】 印刷製本費等の精査をし減額
33	企画情報課	10	5	6	情報通信事業	情報通信事業に関する情報通信設備の維持管理費及び自主制作番組制作及び送出に関する運営費等	115,305	115,120	△ 185	【総務課査定】 施設管理委員会は廃止 委託料を一部中山支所費へ組替え
34	企画情報課	10	5	6	国際交流事業	友好・姉妹都市（米国・テメキュラ市、韓国・襄陽郡）との交流に要する経費	3,716	3,716	0	—
35	企画情報課	10	5	6	だいせんファンクラブ事業	だいせんファンクラブ会員への情報発信及び交流会を行う。	1,029	1,029	0	—
36	企画情報課	10	5	6	イベント事業	大山町内で活動する団体が、まちづくり活動としてイベントを実施する際の経費を補助	3,100	1,200	△ 1,900	【総務課査定】 商工会関係のイベント補助を商工費の商工会補助金へ一元化
37	企画情報課	10	5	6	薪ストーブ・ペレットストーブ設置導入事業	大山町薪ストーブ等設置費補助金を設け、同要綱に定める新エネルギー設備等設置者の設置経費の一部を補助する	900	900	0	—
38	企画情報課	10	5	6	鳥取大学連携事業	鳥取大学との連携により、町の行政課題の発掘や解決を図る	201	201	0	—
39	企画情報課	10	5	6	地域自主組織育成支援事業	住民の公共的な活動への主体的な参加による、地域自主組織（まちづくり地区会議）を中心としたまちづくりを進める	25,465	25,465	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
40	企画情報課	10	5	6	移住定住促進事業	町外からの移住・定住に係る課内相談窓口の継続運営及び、民間活力を活かした現場の相談窓口である平成25年度に設置した「移住交流サテライトセンター」の強化・継続運営、移住相談会への参加及び諸事業の活用により、Uターンを含めた町外からの移住定住の促進と町内者の町外への流出防止を行い、担い手、特に若者・子育て世帯の確保を図る	25,412	19,656	△ 5,756	【総務課査定】 移住定住助成金など補助金を精査し減額
41	企画情報課	10	5	6	電気自動車普及事業	大山町内設置の電気自動車普通・急速充電器の維持管理費	1,034	1,034	0	—
42	企画情報課	10	5	6	結婚対策推進事業	男女の出会いの場づくりに取り組む団体・グループの活動を支援することで、町民の結婚を推進し、将来の人口減少の抑制や地域の活力向上を図る	40	40	0	—
43	企画情報課	10	5	6	集落支援員活用事業	地域自主組織で行われる地域活動を支援し、まちづくりが住民主体で行われる流れを形成するため、集落支援員を配置する	2,602	2,602	0	—
44	企画情報課	10	5	6	地方総合戦略事業	大山町版地方創生総合戦略の運営及び進捗管理を行う	157	127	△ 30	【総務課査定】 旅費を精査し減額
45	企画情報課	10	5	6	地方創生推進事業（企画費分）	地域で「もうける力」創成事業で醸成された「稼ぐ力」を身に付けようという機運をさらに高め、これをより多くの既存住民、移住者等が実施できる環境の本格整備に取り組む	5,000	5,000	0	—
46	企画情報課	10	5	6	地域おこし協力隊起業支援事業	隊員が町内で居住及び起業し、その事業内容が町の活性化に資することを要件とし、起業に必要な経費の一部を補助金として交付する	1,000	1,000	0	—
47	企画情報課	10	5	6	自治会集会所整備事業	自治会集会所の整備に要する経費の一部を補助する	884	884	0	—
48	企画情報課	10	5	6	空き家登録奨励金事業	地域自主組織等が町内にある空き家を賃貸で居住可能な住まいとして、大山町空き家・空き地情報活用制度への登録の推進及び認定の申請を行い、認定を受けた場合、また活用制度を通じて空き家利用希望者が当該空き家に入居した場合、奨励金を交付する	750	750	0	—
49	企画情報課	10	5	6	空き家調査・啓発事業	町内において、定住者へ提供できる空き家の調査を行い台帳を整備する。併せて今後空き家になる可能性が高い空き家予備軍の所有者等へ啓発を行う	2,000	0	△ 2,000	【総務課査定】 事業の必要性など検討し全額減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
50	企画情報課	10	5	6	高等学校通学定期乗車券等購入補助金事業	定期乗車券により公共交通機関を利用して高等学校等へ通学する生徒の保護者に対して当該定期乗車券の購入に要する経費を支援する	15,000	15,000	0	—
51	企画情報課	10	5	6	米子高専連携事業	平成29年度に連携協定を締結した米子高専との連携事業を検討する	50	50	0	—
52	企画情報課	10	5	6	大山開山1300年盛り上げ事業	大山開山1300年を迎え、住民を盛り上げるための事業仕掛けを行う	798	798	0	—
53	企画情報課	10	5	6	地域おこし協力隊活用事業（地域プロデューサー）	地域おこし協力隊員に係る活動経費など 大山町の課題や問題を抽出するとともに、その解決に向けた検討・実行などの活動を行う	3,992	3,992	0	—
54	企画情報課	10	5	10	交通安全対策費（一般）	各関係機関と連携し、交通安全指導員を中心とした協力のもと町内の交通安全対策を充実させ、交通事故の無い町を目指す	5,062	4,965	△ 97	【総務課査定】 交通安全指導車の備品購入をH29年度対応とし、減額
55	企画情報課	10	5	11	路線バス維持対策費	バスの維持のため、バス事業者に対し補助金を交付	16,110	16,110	0	—
56	企画情報課	10	5	11	デマンドバス事業	スマイル大山号の運行に要する経費 利用者の予約により、町内全域において日・祝日・12月31日～1月3日を除く毎日運行する	31,374	31,374	0	—
57	企画情報課	10	5	11	公共交通あり方検討事業	法定協議会である大山町地域公共交通会議の事務局経費	85	85	0	—
58	企画情報課	10	5	12	地域自主組織等施設管理事業	地域自主組織、まちづくり地区会議へ貸している各拠点施設の管理費	1,265	1,265	0	—
59	企画情報課	10	5	12	旧逢坂保育所管理事業	旧逢坂保育所の施設の管理費	834	834	0	—
60	企画情報課	10	25	1	統計調査員確保対策事業	統計調査を円滑に実施するため、統計職員の研修、統計調査員の確保対策、統計情報の発信等を行う	12	12	0	—
61	企画情報課	10	25	2	国勢調査	国勢調査準備事務	6	6	0	—
62	企画情報課	10	25	3	工業統計調査	工業統計調査の実施（基準日：6月1日）に要する経費	60	60	0	—
63	企画情報課	10	25	3	経済センサス	経済センサス基礎調査準備事務	14	14	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
64	企画情報課	10	25	3	経済センサス調査区管理事業	調査区を毎年度管理し、町丁・字境界等の変更の都度、調査区の情報修正し、母集団データを常に最新かつ正確な状態の維持に要する経費	9	9	0	—
65	企画情報課	10	25	4	農林業センサス	2020年に行う農林業センサスの準備事務	40	40	0	—
66	企画情報課	10	25	4	漁業センサス	漁業センサスの実施（基準日：11月1日）に要する経費	550	550	0	—
67	企画情報課	10	25	5	住宅土地統計調査	住宅・土地統計調査の実施（基準日：10月1日）に要する経費	1,020	1,020	0	—
68	企画情報課	10	25	6	学校基本調査	学校基本調査の実施（基準日：5月1日）に要する経費	7	7	0	—
69	税務課	10	10	1	税務総務費（一般）	賦課にかかる総務的経費、固定資産管理システムデータ更新に係る経費、評価替に係る経費、申告に係る経費	78,797	77,801	△ 996	【総務課査定】 地籍図データ移行業務の委託経費を減額
70	税務課	10	10	2	賦課徴収費（一般）	賦課した町税等納税通知書の発送及び徴収経費	43,118	43,094	△ 24	【総務課査定】 旅費を精査し減額
71	税務課	15	5	5	同和对策費（一般）	住宅新築資金等貸付事業特別会計への繰出金	272	41	△ 231	【総務課査定】 住宅新築資金貸付事業特別会計の償還推進事業精査により減額
72	住民生活課	10	15	1	戸籍住民台帳費（一般）	住民基本台帳事務及び戸籍事務等に係る経費	82,416	53,579	△ 28,837	【総務課査定】 コンビニ交付システム整備を見送りとし、減額
73	住民生活課	15	5	1	社会福祉総務費（一般）	町遺族会補助金、戦没者追悼式に係る経費、国民健康保険特別会計への繰出金	177,912	187,078	9,166	【総務課査定】 国民健康保険特別会計への繰出金を増額
74	住民生活課	15	5	1	地方消費者行政活性化交付金事業	消費生活相談窓口の設置 消費生活啓発事業（出前講座、研修会、パンフレットの作成・配布など）	246	246	0	—
75	住民生活課	15	5	3	後期高齢者医療事業	後期高齢者医療広域連合に療養給付費等市町村負担金を納付する 後期高齢者保険料軽減分等の後期高齢者医療特別会計への繰出金	299,472	299,472	0	—
76	住民生活課	15	5	4	国民年金事務費（一般）	全ての国民を対象として、老齢・障害・死亡に関して必要な給付を行い、健全な国民生活の維持・向上に役立てることを目的とする	5,001	5,001	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
77	住民生活課	15	10	2	児童手当	次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とし、児童を養育している者に児童手当を支給する	222,012	222,012	0	—
78	住民生活課	20	5	1	献血推進事業	年4回、町内事業所を献血会場とし、献血への協力依頼、呼びかけを行う。安全な血液製剤の安定供給確保に寄与する。	130	100	△30	【総務課査定】 実績により記念品代を精査し、減額
79	住民生活課	20	5	3	環境衛生費（一般）	町内の不法投棄物、海岸漂着物等を撤去し、地域環境の美化、保全を図る	8,863	8,851	△12	【総務課査定】 消耗品費を精査し、減額
80	住民生活課	20	5	3	飼い犬登録事業	狂犬病予防対策に不可欠な犬の登録と予防注射の向上及び制度の啓発	136	136	0	—
81	住民生活課	20	5	3	公害対策事業	町内の主要河川、池の水質、及び養鶏場等近辺の臭気を測定することにより、生活環境の保全を図る。また、大山町の環境保全に関し、調査審議するため環境審議会を開催する	1,481	1,481	0	—
82	住民生活課	20	5	3	野良猫不妊・去勢手術支援事業	飼い主のいない猫に不妊・去勢手術を受けさせる者に、その手術費の一部を補助し、飼い主のいない猫の増加抑制を図る	100	100	0	—
83	住民生活課	20	10	1	清掃総務費（一般）	廃棄物減量等推進委員会議の開催（年1回）、ごみ収集カレンダー作成（年2回）、清掃関係業務用軽トラ維持管理、各地区一斉清掃の実施	25,920	25,907	△13	【総務課査定】 備品購入費を精査し、減額
84	住民生活課	20	10	2	塵芥処理費（一般）	町内で発生する一般廃棄物の収集運搬・処理等を行う経費	280,331	279,299	△1,032	【総務課査定】 消耗品費（ごみ袋購入費）を精査し、減額
85	住民生活課	20	10	2	名和クリーンセンター運営事業	名和クリーンセンターの適正な維持管理を行い、安全で安定した焼却業務を行う	52,346	51,026	△1,320	【総務課査定】 委託料（施設点検清掃業務）を精査し、減額
86	住民生活課	20	10	2	ごみ資源化等分別収集事業	分別収集した乾電池、蛍光灯、発泡スチロールを事業者に引き渡し、再資源化する	1,426	1,426	0	—
87	住民生活課	20	10	3	し尿処理費（一般）	町内で収集したし尿の西部広域行政管理組合施設での処理経費に対する負担金	34,472	34,472	0	—
88	福祉介護課	15	5	1	社会福祉総務費（一般）	●民生児童委員法に基づく単位民児協の活動を行うために必要な経費を助成する ●行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、行旅死亡人等の処理を行うために必要な経費 ほか	99,131	99,024	△107	【総務課査定】 旅費、消耗品費を精査し、減額
89	福祉介護課	15	5	1	地域福祉推進事業	社会福祉法第107条の規定に基づく「市町村地域福祉計画」の策定及び改訂	19	19	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
90	福祉介護課	15	5	1	特別医療給付事業	障がい者、特定疾病者、ひとり親家庭、小児等特に医療費の助成を必要とする者の医療費（一部負担金を除く）を補助するための経費	100,996	100,996	0	—
91	福祉介護課	15	5	1	タクシー助成事業	「スマイル大山号」等の公共交通機関の利用ができず、また「外出支援サービス事業」の対象にならない高齢者等を対象に、タクシー料金の一部を助成する	2,437	2,437	0	—
92	福祉介護課	15	5	1	緊急医療情報キット配布事業	希望者に対して緊急医療情報キットを配布する	605	605	0	—
93	福祉介護課	15	5	2	保健福祉センターなわ運営事業費	職員人件費、保健福祉センターなわの建築物・公用車の維持、清掃、警備等の管理に要する経費	33,845	18,959	△ 14,886	【総務課査定】センターなわの大規模改修の実施を見送り、減額
94	福祉介護課	15	5	2	保健福祉センターだいせん運営事業	建築物（保健福祉センターだいせん）の維持、清掃、警備等の管理に要する経費	17,231	17,231	0	—
95	福祉介護課	15	5	2	いきいき倶楽部運営事業	建築物（ふるさとフォーラムなかやまいきいき倶楽部大山町福祉センターなかやま）の維持、清掃、警備等の管理に要する経費	5,499	5,499	0	—
96	福祉介護課	15	5	3	老人福祉費（一般）	●認知症の診断を受けておられない方や未治療の方の家を訪問し、認知症患者の早期発見・治療に結びつける ●介護予防対象者におけるケアプラン策定委託 ほか	348,738	339,610	△ 9,128	【総務課査定】介護保険特別会計の事業費精査により繰出金を減額
97	福祉介護課	15	5	3	長寿祝金	老人福祉法の趣旨に基づく敬老事業の一環として、88歳及び100歳到達者の自宅等を訪問し、記念品等を贈呈して長寿をお祝いする	1,283	1,257	△ 26	【総務課査定】需用費、役務費などを精査し、減額
98	福祉介護課	15	5	3	老人クラブ活動助成	老人福祉法の趣旨に基づき、老人クラブ活動を財政的に支援することで、生きがいづくりや地域活性化の促進を図る	4,622	4,622	0	—
99	福祉介護課	15	5	3	老人施設入所措置事務	老人福祉法の規定に基づき、環境上、経済上、自宅での生活が困難な高齢者を老人ホームに入所させて、最低限の生活を保障する制度	29,360	29,360	0	—
100	福祉介護課	15	5	3	介護保険特別対策事業	低所得者で生計が困難である者に対し、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人が利用者負担等を軽減することにより、介護保険サービスの利用促進を図る事業で、町は社会福祉法人に対して、軽減額の一部を助成する	800	800	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
101	福祉介護課	15	5	3	高齢者居住環境整備事業	居住環境の整備を行い、高齢者が可能な限り自宅において自立した生活が送れるよう支援し、介護する家族等の負担軽減及び介護保険制度の定着を図ることを目的とする。工事の実支出額のうちの対象経費の2分の1を助成する	300	300	0	—
102	福祉介護課	15	5	3	外出支援サービス事業	要介護状態にある者または障がい者等で単独での移動が困難な者であって、タクシー等一般の交通機関を利用することが困難な者を対象として、移送用車両により利用者の居宅と医療機関との間を送迎する	8,520	8,520	0	—
103	福祉介護課	15	5	3	緊急通報体制整備事業	ひとり暮らし高齢者等の急病や火災などの緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置の貸与を行う	1,061	1,061	0	—
104	福祉介護課	15	5	3	高齢者地域見守り事業	高齢者の見守りを兼ねた配食、会食事業を行う地域自主組織に対して補助を行う	600	600	0	—
105	福祉介護課	15	5	3	シルバー交付金	老人福祉法に基づく敬老事業や、生活習慣病の予防・閉じこもり防止、地域での助け合いを目的とする経費の一部をして、自治会に対して交付金を助成する	7,280	7,280	0	—
106	福祉介護課	15	5	7	障害者福祉費（一般）	●身体及び知的障がい者の日常生活支援のために相談員を設置 ●障がい事務にかかる費用	2,216	2,216	0	—
107	福祉介護課	15	5	7	在宅障害者地域生活支援事業	身障手帳1・2級、療育手帳A、身障手帳3級で下肢、体幹等障がいの方で、介護保険の住宅改修費及び高齢者居住環境整備事業支給対象者を除く障がい者に対して、浴室・トイレ・段差解消等の住宅改良費の一部を助成し、在宅生活の支援を目的とする	1,000	500	△ 500	【総務課査定】 補助金の積算を精査し、減額
108	福祉介護課	15	5	7	各種団体等運営費補助事業	障がい関係各種団体の運営費について負担及び補助を行う	2,778	2,294	△ 484	【総務課査定】 強度行動障がい者入居等支援事業補助金の積算を精査し、減額
109	福祉介護課	15	5	7	施設入所障害児（者）在宅生活支援事業	全身性運動機能障がい等のため、自力で体位変換が困難で常時介助による体位変換が必要な在宅の重度身体障がい児・者に対して、エアーマットレスの賃借に要する経費の一部を助成し、保護者の負担軽減、在宅生活に向けての支援を行う	50	50	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
110	福祉介護課	15	5	7	障害者医療費等助成事業	●障害者の医療費自己負担の1/2を助成することにより、健康の保持・福祉の向上を図る ●小規模作業所や精神障害者社会復帰施設への通所及び精神疾患による通院にかかる交通費を助成することにより、社会参加と定期診療を推進する ほか	9,113	9,113	0	—
111	福祉介護課	15	5	7	地域生活支援事業	障がい児・者が自立した日常生活や社会生活をおくることができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により実施する	18,012	17,512	△ 500	【総務課査定】 障害者日常生活用具給付について、実績により減額
112	福祉介護課	15	5	7	障害者自立支援事業	障がいのある方・障がい者関係施設に対するサービス等に係る事業費 ●介護訓練等給付費 ●自立支援医療費 ほか	445,322	425,354	△ 19,968	【総務課査定】 介護・訓練給付費等について、実績により減額
113	福祉介護課	15	5	7	児童発達支援センター利用者負担金軽減事業	子育て支援の観点から、2人以上の児童がいる家庭で、第2子以降の児童が児童発達支援センターを利用する場合の負担金の一部を軽減する	48	48	0	—
114	福祉介護課	15	5	7	鳥取県型重症心身障がい児者等支援事業	重症心身障がい児・者等の受入れを行い支援を行う事業所（生活介護・放課後等デイ事業所、福祉型短期入所、共同生活介護事業所）に対して運営費の一部補助	932	932	0	—
115	福祉介護課	15	10	1	児童福祉総務費（一般）	身体または精神に中程度以上の障がいのある20歳未満の在宅児童を監護・養育している者が手当を受給するための事務を行う	41	41	0	—
116	福祉介護課	15	10	1	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	小児慢性特定疾患児の生活向上のための特殊寝台等の日常生活用具の給付	98	98	0	—
117	福祉介護課	15	10	1	障害児通所給付費等	障害児通所給付費（児童発達支援、放課後等デイサービス、医療型児童発達支援、障害児相談支援）を支給し、更生の援護及び在宅生活の支援、自立のための支援を行う	14,289	13,281	△ 1,008	【総務課査定】 障害児通所給付費の積算を精査し、減額
118	福祉介護課	15	10	3	母子福祉費（一般）	母子家庭・寡婦等のひとり親支援のための事務を行う	340	340	0	—
119	福祉介護課	20	5	1	未熟児養育医療給付事業	身体の発育が未熟なままで生まれ、入院治療を必要とする方に対して、その治療に必要な医療費を公費で一部負担する制度	630	501	△ 129	【総務課査定】 実績により減額
120	健康対策課	15	10	1	子育て世代包括支援事業	妊娠・出産期から子育て期にわたる総合的相談支援をワンストップで行うため、子育て世代包括支援センター（すくすくおやかステーション）を設置する	3,019	3,019	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
121	健康対策課	20	5	1	保健衛生総務費（一般）	保健衛生業務に関する職員人件費、西部広域行政管理組合・西部歯科保健センターの負担金	92,089	91,897	△ 192	【総務課査定】 使用料を精査し、減額
122	健康対策課	20	5	2	母子保健事業	妊産婦、乳幼児の健康の保持増進に関する事業、歯科口腔保健に関する事業及び不妊治療費助成事業を行う	20,907	17,475	△ 3,432	【総務課査定】 実績により、妊婦健診の積算人数を精査し、減額
123	健康対策課	20	5	2	予防接種事業	定期予防接種の実施及び中学生以下と妊婦のインフルエンザ予防接種費用の一部助成を行う	49,006	49,846	840	【総務課査定】 予防接種費助成の対象にロタリックス、ロタテック、おたふくかぜを追加。
124	健康対策課	20	5	2	健康づくり推進事業	健康増進法に基づき各種健康診査・がん検診や保健指導を実施する	40,371	37,436	△ 2,935	【総務課査定】 各種がん検診委託料の積算人数を精査し、減額
125	健康対策課	20	5	2	休日がん検診事業	休日にがん検診を行い、受診率の向上を図る	800	800	0	—
126	健康対策課	20	5	2	健康増進事業	健康増進法に基づき、健康教育、健康相談を行う。また、肝炎ウィルス検査及び40歳以上の生活保護受給者の基本健診を行う	1,219	1,219	0	—
127	健康対策課	20	5	2	自死対策緊急強化事業	自死防止対策として、心の病気の啓発や心の健康相談を行う。	152	152	0	—
128	健康対策課	20	5	2	ネウボラ推進事業	妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対応した総合的相談支援と各種の支援サービスを実施する	1,106	812	△ 294	【総務課査定】 母子健康手帳アプリ導入に伴い、子育て情報発信委託を減額。
129	健康対策課	20	5	2	風しんワクチン接種緊急助成事業	新生児の先天性風しん症候群の発生防止を図るため、風しん免疫が不十分な女性及び妊婦の配偶者に予防接種費用の助成を行う	120	120	0	—
130	健康対策課	20	5	2	健康マイレージ事業	健康づくりに関する事業の実施、参加促進を行い、一定の要件を満たした際に特典を付与することにより意識の高揚を目指す	821	821	0	—
131	健康対策課	20	5	4	診療所費（一般）	国民健康保険診療所特別会計に対する繰出金	63,114	64,891	1,777	【総務課査定】 診療所代診医師報償費の増額により、繰出金の増額
132	農林水産課	30	5	2	農業総務費（一般）	農林水産振興審議会に関する業務。農林水産課事務に係る公用車及び事務用品の管理。名和トレーニングセンター食品加工施設の営業に関する業務	102,460	102,454	△ 6	【総務課査定】 消耗品費、食糧費を精査し、減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
133	農林水産課	30	5	3	農業振興費（一般）	指導農業士、認定農業者、アグリマイスター等で組織している協議会の活動を支援し、本町の担い手育成・確保を図る	638	618	△ 20	【総務課査定】 営農協議会補助金について、実績により減額
134	農林水産課	30	5	3	中山間地域等直接支払推進事業	傾斜等一定の基準を満たす農振農用地区域内の一団の農用地において、耕作放棄の発生防止などの基礎的な活動及び、共同で支え合う農業生産活動の取組等を集落協定等に基づき5年間以上継続して農業生産活動を行う農業者等に対し、交付金を交付する	169,686	169,686	0	—
135	農林水産課	30	5	3	野生鳥獣被害防止事業	イノシシ等の有害鳥獣の捕獲活動及び捕獲奨励金の交付、侵入防止施設の設置等により鳥獣被害の防止を図る。また、狩猟免許の新規取得者及び更新者に補助金を交付し、特に若手捕獲従事者の育成・確保を図る	11,439	10,409	△ 1,030	【総務課査定】 イノシシ等捕獲奨励金の積算について精査し、減額
136	農林水産課	30	5	3	がんばる農家プラン事業	意欲のある認定農業者が作成した、生産・流通等に係る計画を認定し、プランの実現に必要な支援を行うことにより、経営規模の拡大や出荷量アップ等を促進し、地域農業の振興と活性化を図る	25,000	25,000	0	—
137	農林水産課	30	5	3	農地中間管理事業(特例事業)	鳥取県農業農村担い手育成機構を通して農地の売買を行う事業において、業務の一部を町が受託して実施する経費	40	40	0	—
138	農林水産課	30	5	3	農業経営基盤強化利子補給事業	農業経営基盤強化資金の融資を受けた認定農業者に対して利子補給を行う	529	529	0	—
139	農林水産課	30	5	3	野菜価格安定対策事業	生産者の経営安定化を図るため、野菜（ブロッコリー、スイートコーン）の価格の補償基準額を下回った場合補給金を支給する事業で、国、県、農協等で基金を造成するための町負担金	66	66	0	—
140	農林水産課	30	5	3	果樹共済掛金助成事業	災害等による経済的損失を補てんする果樹共済掛金について、生産者の所得維持と生産意欲の維持継続のため、当該掛金の助成を行う	1,048	1,048	0	—
141	農林水産課	30	5	3	大山ブランド開発支援事業	大山ブランドとしての強化を図るため、農作物の特産化、高付加価値を目指し大山ブランド品として育成すべき品目の生産拡大の取組及び販路開拓を行う農業者等の取組を支援する	300	300	0	—
142	農林水産課	30	5	3	農業生産組織指導支援事業	農協生産者組織の品目毎の生産向上や指導研究を行う鳥取西部農協に対し、各品目生産部会活動費に係る費用を補助する	300	300	0	—
143	農林水産課	30	5	3	農地賃借料助成事業	就農から5年以内の就農認定を受けた新規就農者に対し、就農初期の負担軽減を図るため、農地の賃借料を助成する	901	901	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
144	農林水産課	30	5	3	多面的機能支払交付金事業	農業者及び地域住民等を含む組織が取組む地域資源（農地・水路・農道等）の基礎的保全活動、質的向上を図る共同活動を支援する	140,164	140,164	0	—
145	農林水産課	30	5	3	集落営農体制強化支援事業	集落営農組織が組織の継続性を確保し、将来に向けて集落農地を維持できる体制づくりをすすめるために集落営農ビジョンを作成し、集積率等の目標を達成するための多様な集落営農の組織化、機械設備及び経営の多角化を支援する	5,000	5,000	0	—
146	農林水産課	30	5	3	就農条件整備事業	就農認定を受けた新規就農者が、自らの就農計画の実現に向けて経営を開始する際に必要な機械・施設等の整備に係る費用を助成して、その自立を支援する	10,543	10,543	0	—
147	農林水産課	30	5	3	荒廃農地等利活用促進事業	農振農用地区域内の荒廃農地の再生を行い、5年以上耕作する農業者等を支援する	4,145	4,145	0	—
148	農林水産課	30	5	3	大山エコ農業推進モデル事業	大山町エコ農業野菜周年栽培研究会に対する活動助成。主な活動は、少量多品目の周年栽培・出荷のための栽培技術や方策を研究・習得し、所得向上を目指す	200	200	0	—
149	農林水産課	30	5	3	就農応援交付金事業	新規就農者総合支援事業（農業次世代人材投資交付金：経営開始型）の給付対象とならない、就農認定を受けた新規就農者の経営の安定を図るため、就農後3年間交付金を支給する	2,765	2,765	0	—
150	農林水産課	30	5	3	新規就農者総合支援事業	新規就農者の早期の経営安定を図るため、人・農地プランに位置づけられた45歳未満の新規就農者に対して、農業次世代人材投資交付金 青年就農給付金（経営開始型）を、就農後最長5年間給付する	10,500	10,500	0	—
151	農林水産課	30	5	3	経営所得安定対策推進事業	経営所得安定対策推進のため、事業実施する大山町農業再生協議会に事務費の補助を行う	5,830	5,830	0	—
152	農林水産課	30	5	3	環境保全型農業直接支払交付金事業	環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を通じて、農業生産全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していくことを目的として交付する	685	685	0	—
153	農林水産課	30	5	3	農業振興費（推進事務）	中山間直接支払交付金直払推進事業と多面的機能支払交付金推進事業、農地中間管理事業及び農業振興業務一般の事務費	6,486	6,335	△ 151	【総務課査定】 消耗品費、通信運搬費を精査し、減額
154	農林水産課	30	5	3	園芸産地活力増進事業	野菜・花き等の振興を図るため、園芸品目の産地づくりや中山間特産物の育成に必要な機械・設備等の導入に対する補助を行う	32,025	22,059	△ 9,966	【総務課査定】 補助は県支出金分及び義務負担分とし、町の任意負担分については減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
155	農林水産課	30	5	3	がんばる地域プラン事業	市町村及び農業協同組合が地域の農業者等と合意形成を基礎として作成するプランに基づき、プランの実施において必要な経費(施設、機械整備、新品種試験費等)を支援する	16,933	16,933	0	—
156	農林水産課	30	5	3	経営体育成支援事業	人・農地プランに位置づけられた中心経営体等が、農業経営の発展・改善を目的として、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、取得に要する経費から融資等の額を除いた自己負担額に対して助成を行う	4,141	4,141	0	—
157	農林水産課	30	5	3	人・農地問題解決加速化支援事業	地域・集落が抱える「人と農地の問題解決」のため、中心経営体の確保と農地集積に必要な取り組みを支援することで、農業の競争力・体質強化を図り、持続可能な農業を実現する	103	103	0	—
158	農林水産課	30	5	3	農地集積・集約化対策事業	担い手農家への農地集積・集約化を加速するために、機構に対して農地を貸し付けた地域及び個人に協力金を交付する	5,950	5,950	0	—
159	農林水産課	30	5	3	親元就農者支援事業	認定農業者等地域農業の担い手として位置づけられている農業者の後継者が、親元に就農する際に、親が子に対して行う研修に対し最長2年間助成を行う	11,600	10,400	△ 1,200	【総務課査定】 予定のない新規分について減額
160	農林水産課	30	5	3	鳥取梨生産振興事業	新甘泉、秋甘泉をはじめとする鳥取県育成オリジナル新品種、王秋等産地計画にあげている振興品種の産地育成を早期に図る	20,986	19,652	△ 1,334	【総務課査定】 補助は県支出金分及び義務負担分とし、町の任意負担分については減額
161	農林水産課	30	5	3	耕畜連携推進事業	耕畜連携を推進するために必要な機械等の維持管理を行う。また、堆肥の分析を行い、良質な堆肥の供給を行う	417	417	0	—
162	農林水産課	30	5	3	鳥取柿ぶどう等生産振興事業	鳥取県育成オリジナル新品種の輝太郎をはじめとする柿の産地育成を早期に図る	2,149	2,149	0	—
163	農林水産課	30	5	3	薬用作物等生産振興事業	薬用作物を地域の特色を生かして生産拡大や産地育成を図る	500	500	0	—
164	農林水産課	30	5	3	鳥取芝ブランド化生産振興事業	芝生産面積の確保・拡大を支援するため、頭刈機等作業機械の導入に対して補助する	2,200	1,520	△ 680	【総務課査定】 補助は県支出金分とし、町の任意負担分については減額
165	農林水産課	30	5	3	地域おこし協力隊活用事業（農業分）	地域おこし協力隊に係る活動経費 基幹産業である農業において、担い手の減少や耕作放棄地の増加などによりその衰退が懸念される中、地域外の人材を積極的に採用し、その定住と定着を図り、地域力の維持・強化を進める	11,976	11,976	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
166	農林水産課	30	5	4	畜産業費（一般）	畜産振興を図るための各団体への助成及び畜産公害・家畜伝染病予防を図る	4,204	4,050	△ 154	【総務課査定】 報償費、消耗品費について、実績により減額
167	農林水産課	30	5	4	鳥取和牛振興総合対策事業	導入計画に基づき和牛繁殖雌牛を増頭するため、雌牛の購入経費に対して助成を行う	39,100	0	△ 39,100	【総務課査定】 県補助事業「和牛緊急増頭対策事業」で取組み、本事業での取組は見送りとし、減額
168	農林水産課	30	5	5	農地費（一般）	J R アンダーポンプ場の維持管理経費並びに農地情報システム導入に係る経費。各種団体への負担金並びに基幹水利施設管理事業（下蚊屋ダム）と国営造成施設管理体制整備促進事業（畑かんパイプライン）の負担金	7,554	7,537	△ 17	【総務課査定】 消耗品費等を精査し、減額
169	農林水産課	30	5	5	農道維持補修費	農道及びその他農業用施設の維持管理、補修に係る経費	7,030	5,030	△ 2,000	【総務課査定】 機械借上料、原材料費を精査し、減額
170	農林水産課	30	5	5	県営土地改良事業	県営農業競争力強化基盤整備事業（畑かん・農道整備）に係る負担金並びに鳥取県土地改良事業団体連合会の特別負担金	62,712	42,712	△ 20,000	【総務課査定】 農業競争力強化基盤整備に係る負担金額を精査し、減額
171	農林水産課	30	5	5	単町土地改良事業	各土地改良区への運営費補助金並びに大山山麓地区土地改良区連合の運営費補助金	10,477	10,477	0	—
172	農林水産課	30	5	5	水と土保全対策基金事業	水と土保全対策基金の利息部分の追加積立により、基金造成を図る	99	99	0	—
173	農林水産課	30	5	5	しっかり守る農林基盤交付金事業	農林生産基盤の新設、改良及び補修を行う（農業用排水施設補修、暗渠排水整備、ため池補修、区画整備、農道補修等）	30,040	30,040	0	—
174	農林水産課	30	5	5	農村地域防災減災事業	農村地域における災害等に起因する農業用施設（ため池）の防災及び減災を図る	10,500	10,500	0	—
175	農林水産課	30	5	5	園芸産地拡大支援モデル事業	水田における園芸作物の生産に必要なきめ細かな排水対策を実施することにより、高品質で収益性の高い園芸作物の導入を促進し、稲作農家の経営多角化を進め農家所得の向上を図る	1,382	1,382	0	—
176	農林水産課	30	5	5	農業競争力強化基盤整備事業	農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化をするため借り手の多様なニーズに沿って行われる県営基盤整備事業の負担金	2,500	2,500	0	—
177	農林水産課	30	5	5	農地集積加速化農地整備事業	農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化をするため借り手の多様なニーズに沿って行われる県営基盤整備事業の負担金	300	300	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
178	農林水産課	30	5	6	光徳地区多目的研修施設管理費	地域住民相互の連絡交流を深め、生活水準の向上、地域住民の定住を促進するための施設管理	493	493	0	—
179	農林水産課	30	10	1	林業総務費（一般）	各種会費、負担金及び森林台帳整備費	7,131	7,072	△ 59	【総務課査定】 使用料を精査し、減額
180	農林水産課	30	10	2	林業振興費（一般）	野鳥の森の管理、森林管理巡視業務、造林作業道修繕等を行い林業の振興を図る	3,160	3,160	0	—
181	農林水産課	30	10	2	松くい虫等防除事業	松くい虫やナラ枯れの被害から松林（高度公益機能森林、地区保全森林指定）及びナラ林を守るため、各病害虫の生態に合わせた効果的な予防及び駆除作業を実施する	65,628	93,051	27,423	【総務課査定】 ナラ枯れ駆除委託など国費対象経費の増により増額
182	農林水産課	30	10	2	森林整備地域活動支援推進事業	森林の有する多面的機能の持続的な発揮の確保を図る観点から、森林経営計画作成促進、施業集約化の促進、森林経営計画・施業集約化に向けた条件整備の地域活動に対して、交付金を交付する	2,960	2,960	0	—
183	農林水産課	30	10	2	森林環境保全税関連事業（竹林整備事業）	竹林の管理不足が原因で竹林の拡大による森林環境の悪化が懸念されている放置竹林を対象に、適正竹林として管理を行うための森林整備を支援する	1,528	1,528	0	—
184	農林水産課	30	10	2	鳥取県植樹祭開催事業	平成30年度の鳥取県植樹祭を本町で開催する費用	1,050	1,050	0	—
185	農林水産課	30	10	2	大山町循環型森林資源活用計画推進事業	大山町循環型森林資源活用計画の推進に係る、樹木粉碎機の維持管理及び、間伐促進等のための支援を行う	1,601	1,601	0	—
186	農林水産課	30	15	1	水産業振興費（一般）	水産業振興に関する事務費、負担金及び種々の補助金を交付し、水産業の振興を図る	2,636	1,847	△ 789	【総務課査定】 補助は県支出金分とし、町の任意負担分については減額
187	農林水産課	30	15	1	もうかる6次化・農商工連携支援事業	農林水産業者自らが生産、加工、流通、販売までを主体的に取り組む6次産業化や、農林水産業と商工業が連携して商品開発に取り組む農商工連携を進め、多様な6次産業化により農林水産業者の所得向上と地域の活性化を図る	500	500	0	—
188	農林水産課	30	15	1	漁業研修事業	新規漁業就業希望者に対し、漁業技術等を習得するための研修を行う漁協または漁業経営体に対し、指導経費や研修手当等を支援することにより、漁業への就業促進を図る	2,551	0	△ 2,551	【総務課査定】 事業とりやめにより減額
189	農林水産課	30	15	2	御来屋漁港水産物直販所管理費	御来屋漁港水産物直販所（お魚センターみくりや）の施設維持管理に要する経費	94	94	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
190	農林水産課	30	15	3	漁港管理費（一般）	町内3漁港（御崎、御来屋、平田）の施設維持管理に要する経費	2,550	2,588	38	【総務課査定】 地籍調査課所管の財産管理費より漁港トイレ分組換えにより、増額
191	農林水産課	30	15	3	漁港区域漂着物処理事業	町内3漁港海岸区域における良好な景観及び環境を保全するとともに、海岸漂着物等の円滑な処理及び発生の抑制を図る	1,000	1,000	0	—
192	農林水産課	30	15	4	水産物供給基盤機能保全事業	平成24年度に策定した御来屋漁港機能保全計画に基づき機能保全工事を行う	13,000	13,000	0	—
193	農林水産課	30	15	4	海岸保全施設整備事業	海岸保全施設を適切に維持管理するための長寿命計画を策定する	6,000	6,000	0	—
194	観光商工課	10	5	6	大山恵みの里プロジェクト推進事業	大山の恵みを広くPRするとともに、大山恵みの里公社と連携を図り、ブランドイメージの向上、町内産品の販路拡大等を行う	23,453	22,603	△ 850	【総務課査定】 からす天狗市実行委員会補助金について、東京出店不要のため減額
195	観光商工課	10	5	6	地方創生推進事業（企画費分）	本町にある産業の生産性を延ばすべく、事業を開始しようとする者の産業形態に応じた高度人材を招き入れ、自立した経済活動ができるよう指導助言を行う	3,500	3,500	0	—
196	観光商工課	10	5	12	逢坂農産物処理加工所管理事業	逢坂農産物処理加工所の管理運営に要する経費	841	841	0	—
197	観光商工課	10	5	12	高田工業団地公園管理事業	高田工業団地公園の維持管理を行う	120	120	0	—
198	観光商工課	10	5	12	旧光徳小学校	旧光徳小学校校舎・体育館の維持管理を行う	379	379	0	—
199	観光商工課	10	5	12	道の駅事務所管理費	道の駅事務所の維持管理に係る経費	10	10	0	—
200	観光商工課	10	5	12	夕陽の丘神田運営事業	指定管理者による夕陽の丘神田の管理及び運営。サッカー・グラウンドゴルフ等の大会開催、鳥取県フットボールセンター業務等を実施する	41,620	27,706	△ 13,914	【総務課査定】 現地査定により受変電設備改修工事は全額減額
201	観光商工課	15	5	1	遭難防止事業	大山遭難防止協会への負担金。遭難防止協会では冬山パトロールや遭難等の際に使用する装備資器材の更新等行っている	475	475	0	—
202	観光商工課	30	5	6	農産物処理加工施設管理費	農産物処理加工所の管理に要する経費	42	42	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	(“-”は変更なし、又は査定未実施事業)
203	観光商工課	35	5	2	商工振興費（一般）	大山町商工会の支援、小規模事業者の受注機会増支援、金融支援等により経済活性化を図るもの	10,324	10,524	200	【総務課査定】 企画情報課所管のイベント事業より、商工会関係補助金を組換え、増額
204	観光商工課	35	5	2	雇用促進助成事業	町内の事業所を支援することにより、正規雇用の拡大を図るもの。町内事業所が町民を新規雇用した場合に3年間法定福利費相当額の交付を行う	1,000	1,000	0	—
205	観光商工課	35	5	2	地方創生推進事業（商工振興費分）	●「グルメ食道プロジェクト飛躍編」として、大山町内を特色ある「食」でまんべんなく埋め尽くし、長時間滞在を促進できる受け入れ体制を整備していく ●町内を活動拠点とする加工品製造者や、旅館、飲食店などの事業者がホームページ、商品パッケージや商品パンフレットを改良する場合にその経費の1/2を助成する	4,500	4,500	0	—
206	観光商工課	35	5	3	観光費（一般）	大山町の観光案内及びPRを積極的に県内外で行い、大山町への誘客、物産販売等につなげる	109,526	106,749	△ 2,777	【総務課査定】 消耗品費、修繕料などを精査し、減額
207	観光商工課	35	5	3	観光二次交通整備支援事業	2次交通の不便さが大山エリア観光のアキレス腱である。観光シーズンに一本バスを運行すれば、定期路線と合わせるで米子駅→大山寺の利便性が飛躍的に向上する。協議会において、運行補助・利用促進を行っている	830	830	0	—
208	観光商工課	35	5	3	スキー場サービスセンター	大山スキー場の入り口に位置する施設「だいせんホワイトリゾートサービスセンター」の維持管理費	300	300	0	—
209	観光商工課	35	5	3	SEA TO SUMMIT事業	モンベル会員80万人及び全国へ繰り返しアナウンスされる大会開催を支援し、大会入賞者へは大山町から記念品を贈呈する	1,166	1,166	0	—
210	観光商工課	35	5	3	大山町観光協会支援事業	大山町観光案内所の運営、大山観光局及び大山町観光協会に対する支援事業	39,468	30,645	△ 8,823	【総務課査定】 観光案内業務委託経費の積算を精査し、減額
211	観光商工課	35	5	3	観光広報事業	町内観光案内関係の看板の整備、修繕、観光パンフレットや登山マップにより観光PRを行う	3,916	3,916	0	—
212	観光商工課	35	5	3	モンベル活用事業	モンベルのブランド力を活用したPRで大山への集客数増加を目指す	938	938	0	—
213	観光商工課	35	5	3	日本遺産魅力発信推進事業	日本遺産に認定された大山山麓の魅力を地元を含めた国内外に発信し、積極的な誘客を図る	2,590	2,386	△ 204	【総務課査定】 旅費の積算を精査し、減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
214	観光商工課	35	5	3	地方創生推進事業（観光費分）	鳥取県西部の市町村及び鳥取県で構成する協議会の活動に対する負担金。	48,573	50,211	1,638	【総務課査定】 大山山麓観光推進協議会資料により1300年祭関連事業に係る負担金増見込みのため、増額
215	観光商工課	35	5	3	地方創生推進交付金事業（来訪者受入体制強化）	だいせんエリアの地域資源を活かしたにぎわい創出事業に取り組む	18,000	18,000	0	—
216	観光商工課	35	5	3	地方創生推進交付金事業（地域の魅力向上）	優れた文化歴史資産や未活用の資源を活かし、地域の魅力向上に取り組む	8,000	8,000	0	—
217	観光商工課	35	5	3	地方創生推進交付金事業（来訪者満足度向上）	だいせんエリアの地域資源を活かしたにぎわい創出事業に取り組む	3,000	3,000	0	—
218	観光商工課	35	5	3	地方創生推進交付金事業（商品力強化）	●地域資源やローカルイベントを活用した旅行の商品化 ●文化・歴史資産を活用した商品等の開発・定番化 ●情報発信拠点「こもれびと」の活動を通して地域の潜在人材戦力を発掘し育成する ほか	8,000	8,000	0	—
219	観光商工課	35	5	3	複合商業施設運営事業	複合商業施設「大山参道市場」の管理運営を行う	11,734	11,584	△ 150	【総務課査定】 消耗品費等を精査し、減額
220	観光商工課	35	5	4	企業誘致費（一般）	取県や西部市町村と連携して企業誘致を促進する取組みを行うと共に、既進出企業との連携を図る	3,323	3,288	△ 35	【総務課査定】 旅費を精査し、減額
221	観光商工課	35	5	5	観光交流センター管理費	大山町観光交流センターの管理に要する経費 道の駅「大山恵みの里」として大山恵みの里公社に指定管理委託する	6,824	6,824	0	—
222	観光商工課	35	5	5	道の駅管理費	道の駅（国施設）の管理に要する経費 国から管理を任された公衆便所棟・情報提供棟等の管理を大山恵みの里公社に委託する	1,253	1,253	0	—
223	観光商工課	50	25	2	スポーツ公園管理費	スポーツ公園各施設の適正な管理運営を行う。大山観光局が維持管理	7,516	7,325	△ 191	【総務課査定】 施設修繕料を精査し、減額
224	観光商工課	50	25	2	大山総合体育館管理費	総合体育館の適正な管理運営を行う。大山観光局が維持管理	520	520	0	—
225	建設課	10	5	1	一般管理費（一般）	大山支所の事務事業執行に要する経費	41,175	41,175	0	—
226	建設課	10	5	1	アスベスト撤去事業	アスベスト含有量調査に関する経費	250	250	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
227	建設課	10	5	5	財産管理費（一般）	駅利用者にご快適にご利用いただくため、大山口駅周辺の維持管理を行う	316	316	0	—
228	建設課	10	5	6	移住定住促進事業	地方創生総合戦略で、町内への移住・定住を促進するため、大山町において1箇所あたりの宅地造成が5区画以上の分譲地に対し、上下水道整備費の補助を実施する	10,000	10,000	0	—
229	建設課	10	5	7	大山支所	大山支所庁舎の建築物の維持、清掃、警備等の管理を行う	22,922	18,013	△ 4,909	【総務課査定】 備品購入費（自動車購入）等を精査し減額
230	建設課	10	5	10	交通安全対策費（一般）	町内交通安全施設の新規設置及び維持修繕に要する経費	4,500	4,500	0	—
231	建設課	10	5	12	仁王堂公園管理事業	仁王堂公園内の施設（芝生・樹木・遊具）管理事業	10,284	4,891	△ 5,393	【総務課査定】 園路整備工事の減額 ほか
232	建設課	10	5	12	名和公園管理事業	名和公園内の施設（芝生・樹木・遊具）管理事業	1,945	1,945	0	—
233	建設課	10	5	12	展望公園管理事業	展望公園内の施設（芝生・樹木）管理事業	865	610	△ 255	【総務課査定】 工事請負費を精査し、減額
234	建設課	15	5	1	社会福祉総務費（一般）	各集落が実施する防犯灯の設置及び修繕について、一定額を補助する。	1,250	1,000	△ 250	【総務課査定】 防犯灯設置補助金前年並みとする
235	建設課	15	5	4	国民年金事務費（一般）	国民年金事務に要する経費	6,569	6,569	0	—
236	建設課	30	5	5	農道維持補修費	農免農道等の草刈り業務委託、維持修繕業務委託及び維持補修工事	7,700	7,500	△ 200	【総務課査定】 農道除草作業委託は前年並みとする
237	建設課	40	5	1	土木総務費（一般）	土木総務費一般経費	101,241	101,041	△ 200	【総務課査定】 消耗品費（作業着更新経費）を精査し、減額
238	建設課	40	10	1	道路維持費	町道草刈り業務委託、町道維持修繕業務委託及び町道維持修繕工事	76,307	60,088	△ 16,219	【総務課査定】 道路維持工事費は20,000千円までとする
239	建設課	40	10	1	道路除雪費	町内における町道、広域・農免農道、一部県道及び公共施設の除雪業務	43,418	36,376	△ 7,042	【総務課査定】 道路除雪委託費は前年度並みとする
240	建設課	40	10	1	集落環境整備事業	集落が主体となっていく小規模改修工事に係る原材料等支給事業	4,000	4,000	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
241	建設課	40	10	1	橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕 町道坊領佐摩線（佐摩橋及び佐摩橋歩道橋）L=26mの補修工事、町道倉谷真子川線（倉谷橋）L=28m及び町道陣構木料線（豊成橋）L=27mの補修設計	55,550	43,050	△ 12,500	【総務課査定】 橋梁補修調査設計は、1橋のみとし、委託料を減額	
242	建設課	40	10	1	橋梁定期点検事業	36,000	36,000	0	—	
243	建設課	40	10	2	単町事業	単町事業費による小規模な道路改良事業	27,102	21,102	△ 6,000	【総務課査定】 単町工事費は17,500千円までとする。
244	建設課	40	10	2	町道坊領向原線	平成24年度からの継続事業。平成30年度完成予定 平成23年の台風により流失した橋梁の整備。 事業延長 L=550m、幅員 W=5.0m	90,000	89,580	△ 420	【総務課査定】 渡り初め式業務委託を精査し、減額
245	建設課	40	10	2	町道退休寺線	平成22年度からの継続事業。平成30年度完成予定 県道下市赤碓停車場線から金龍山退休寺への道路新設工事 事業延長 L=700m、幅員 W=7.0m	46,000	46,000	0	—
246	建設課	40	10	2	町道中山インター線	山陰道中山ICから国道9号線を直結させる道路新設工事 事業延長 L=600m、幅員 W=6.0(10.0)m	25,000	25,000	0	—
247	建設課	40	10	2	町道蔵岡向原線	蔵岡集落内町道の拡幅工事 事業延長 L=120m	9,000	9,000	0	—
248	建設課	40	10	2	町道安原淀江線	妻木、富岡、安原集落と山陰道及び県道淀江インター線を結ぶ 町道の拡幅工事 事業延長 L=880m、幅員 W=5.0m	10,000	10,000	0	—
249	建設課	40	10	2	町道下坪田山村線	庄内地区と名和中学校を結ぶ通学路の歩道整備工事 事業延長 L=920m、幅員 W=2.5m	10,000	10,000	0	—
250	建設課	40	10	2	町道中山口住吉線	県道羽田井植松線から中山中学校を結ぶ通学路の歩道拡幅工事 事業延長 L=600m、幅員 W=2.5m	12,000	0	△ 12,000	【総務課査定】 必要性を検討し、全額減額
251	建設課	40	15	1	河川管理費（一般）	県管理の江東川放水路及び豊成港の樋門操作について、町から委託した操作員に支払う委託料	120	120	0	—
252	建設課	40	15	1	小規模急傾斜地崩壊対策事業	保全家5戸未満の区域を対象に行う斜面崩壊対策工事で豊成6地区について事業実施	18,500	18,500	0	—
253	建設課	40	15	1	単県急傾斜地崩壊対策事業	単県事業により実施される斜面崩壊対策事業について、その事業費の一部を負担する。松河原地区について事業実施	2,000	2,000	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
254	建設課	40	25	1	住宅管理費（一般）	町営住宅の管理に要する費用	52,936	29,876	△ 23,060	【総務課査定】 工事請負費を精査し、減額
255	建設課	40	25	1	県営住宅管理事務	県営住宅の管理に要する費用。（委託業務）	815	815	0	—
256	水道課	20	5	1	保健衛生総務費（一般）	水道課職員の人件費	28,670	28,670	0	—
257	水道課	20	10	3	合併処理浄化槽設置事業	浄化槽区域での合併処理浄化槽設置に係る費用についての補助金	3,985	3,985	0	—
258	水道課	20	15	1	上水道費	上水道会計のうち、一般会計負担分	32,833	32,833	0	—
259	水道課	30	5	5	農業集落排水事業費	農業集落排水事業に係る積立金、繰出金	342,345	343,904	1,559	【総務課査定】 農業集落排水事業特別会計の事業費増により増額
260	水道課	40	10	1	道路維持費	道路工事に伴うマンホール周り等の修繕	2,000	2,000	0	—
261	水道課	40	30	1	公共下水道事業費	公共下水道事業に係る積立金、繰出金	275,648	275,075	△ 573	【総務課査定】 公共下水道事業特別会計の事業精査により減額
262	会計課	10	5	4	会計管理費（一般）	会計管理に係る経費	27,305	27,305	0	—
263	地籍調査課	10	5	1	一般管理費（一般）	中山支所総合窓口室で一般的な維持管理を行う	34,102	33,982	△ 120	【総務課査定】 通信運搬費を精査し、減額
264	地籍調査課	10	5	5	財産管理費（一般）	中山口駅舎・トイレ、下市駅トイレ及び御崎漁港・逢坂港トイレの維持管理を行う	3,178	1,516	△ 1,662	【総務課査定】 建物等修繕は、優先順位の高いもののみを実施とする。
265	地籍調査課	10	5	6	集落支援員活用事業	人口減少、高齢化が急速に進む中、上中山地区で安全・安心に生活できる地域づくりを進めるため、地域住民が地域課題の解決に向けて主体的に取り組む公共的な活動、まちづくりを支援する。	2,603	2,603	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
266	地籍調査課	10	5	7	中山支所	中山支所施設及び公用車等の維持管理を行う	16,439	13,673	△ 2,766	【総務課査定】 ・修繕は、優先順位の高いもののみを実施とする。 ・交通安全指導車の備品購入をH29年度対応、指導車自体の更新は見送りとし、減額
267	地籍調査課	10	5	12	フォーラム管理事業	ふるさとフォーラムなかやまのうち、主に指定管理の範囲になっていない区域の維持管理業務を行う	5,364	1,508	△ 3,856	【総務課査定】 工事は、必要性・優先順位からフォーラムなかやま区画線の整備のみとする。
268	地籍調査課	10	5	12	ふれあい倶楽部管理事業	友好館及び上屋付多目的広場の維持管理、利用者への対応などを行う	33,948	33,715	△ 233	【総務課査定】 宿泊者数減見込みにより、手数料・委託料等関係経費を減額
269	地籍調査課	10	5	12	生活想像館・温泉館管理事業	生活想像館、温泉館、四季彩園の維持管理を行う	50,781	50,631	△ 150	【総務課査定】 3か年決算値より、通常修繕経費を減額
270	地籍調査課	15	5	4	国民年金事務費（一般）	国民年金に係る事務を行う（中山支所分）	7,987	7,987	0	—
271	地籍調査課	30	5	6	中山農村環境改善センター運営費	中山農村環境改善センターの管理、利用者への対応などを行う	2,634	2,490	△ 144	【総務課査定】 3か年決算値より、通常修繕経費を減額
272	地籍調査課	30	5	7	地籍調査事業	法務局に登録されている公図と土地登記簿に基づき、一筆地ごとの土地の所有者、地番、地目、及び境界を確認し、境界測量と面積測定を行い、地図（地籍図）及び簿冊（地籍簿）を作成し、登記を行う。	111,209	111,209	0	—
273	幼児・学校教育課	15	10	1	児童福祉総務費（一般）	児童福祉総務費一般経費	64,875	64,875	0	—
274	幼児・学校教育課	15	10	1	ファミリーサポートセンター	大山町に居住し、または勤務している育児の援助を受けたいものと育児の援助を行いたいものを会員として組織化し、育児の援助を行う	1,129	1,129	0	—
275	幼児・学校教育課	15	10	1	放課後児童クラブ	放課後や長期休業中などに家庭で見ることができない児童に対して、生活の場を与え健全な育成を図る	17,774	17,774	0	—
276	幼児・学校教育課	15	10	1	子育て支援センターなわ	親子の交流、地域の交流の場として開放し、また遊びや読み聞かせなどを中心に活動することにより地域における仲間づくりを促進し、子育て家庭の支援や児童の健全な育成を図る	4,817	3,624	△ 1,193	【総務課査定】 賃金等を精査し、減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
277	幼児・学校教育課	15	10	1	要保護児童対策事業	虐待を受けている児童、要保護が必要な児童の早期発見及び適切な対応を図る。虐待の防止に努める	586	534	△ 52	【総務課査定】 委託料の積算を精査し、減額
278	幼児・学校教育課	15	10	1	食育事業	基本的な食習慣の基礎をつくる幼児期からの正しい知識を培うとともに、食習慣の形成につなげる支援、食環境整備を行う	118	0	△ 118	【総務課査定】 食育事業は各園での実施とします
279	幼児・学校教育課	15	10	1	読書推進事業	乳幼児をもつ家庭へ絵本の読み聞かせを始めるきっかけづくりのブックスタートセットを渡し、その後の子どもの成長に合わせたフォローアップ事業、ブックセカンド、ブックサードを行う。親子のふれあいのひととき作り、子どもの豊かな心を育む絵本の読み聞かせを推進することで、家庭での健全な育児と子どもの健やかな成長を支援する	560	560	0	—
280	幼児・学校教育課	15	10	1	子育て支援センターなかやま	親子の交流、地域の交流の場として開放し、また遊びや読み聞かせなどを中心に活動することにより地域における仲間づくりを促進し、子育て家庭の支援や児童の健全な育成を図る	4,354	4,350	△ 4	【総務課査定】 消耗品費を精査し、減額
281	幼児・学校教育課	15	10	1	子育て支援センターだいせん	親子の交流、地域の交流の場として開放し、また遊びや読み聞かせなどを中心に活動することにより地域における仲間づくりを促進し、子育て家庭の支援や児童の健全な育成を図る	4,456	3,264	△ 1,192	【総務課査定】 賃金等を精査し、減額
282	幼児・学校教育課	15	10	1	子ども・子育て支援事業	子ども・子育て会議委員に対する報酬	48	48	0	—
283	幼児・学校教育課	15	10	4	ふれあい会館	子育て支援センター及び放課後児童クラブを開設している施設で維持管理に必要な経費	1,961	1,808	△ 153	【総務課査定】 修繕料の積算を精査し、減額
284	幼児・学校教育課	15	10	5	保育所管理事務	保育所事務費用（書籍、用紙代、児童の保険代、幼児バスに係る費用など）、保育所職員研修に係る費用、町外保育所へ入所している児童の委託費用、外国語活動の委託費用	10,969	11,047	78	【総務課査定】 食育事業より給食管理システムに係る経費を組換え
285	幼児・学校教育課	15	10	5	病後児保育事業	保育所に通所中の児童が病気の回復期にあり、集団保育が困難な期間、専用保育施設において一時預かる	44	44	0	—
286	幼児・学校教育課	15	10	5	病児保育事業	保育所に通所中の児童が病気のため集団保育が困難な期間、専用保育施設において一時預かる	230	230	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
287	幼児・学校教育課	50	5	1	教育委員会費（一般）	学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化に関する事務を管理、執行する	1,917	1,944	27	【総務課査定】 西部町村教育委員会連絡協議会負担金額の確定により増額
288	幼児・学校教育課	50	5	2	事務局費（一般）	学校教育室職員の給与及び一般経費	60,492	60,492	0	—
289	幼児・学校教育課	50	5	3	教育振興費（一般）	教育振興に係る一般経費、スクールバス運行に係る経費、児童生徒用パソコンの更新に係る経費	109,646	77,819	△ 31,827	【総務課査定】 児童・生徒用パソコンの更新を中学校分のみとし、小学校分は見送りとし、減額
290	幼児・学校教育課	50	5	3	教育支援センター運営費	不登校児童・生徒の教育支援を行う教育支援センターの運営費	6,846	6,846	0	—
291	幼児・学校教育課	50	5	3	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	子どもたちが安全に生活できるよう学校や地域の安全教育や施設等の安全管理の充実を図る	153	153	0	—
292	幼児・学校教育課	50	5	3	スクールソーシャルワーカー等活用事業	社会福祉の専門的な知識や技能を有するスクールソーシャルワーカーを配置し、複雑化する家庭環境を背景にした児童生徒が抱える問題の対応を図るとともに、町内において小中学校等の関係者との連絡協議会を組織し、情報の共有を図る	2,277	2,273	△ 4	【総務課】 旅費を精査し、減額
293	幼児・学校教育課	50	5	3	小中連携学力向上推進事業	中学校区で連携し、校種を超えて課題を共有し、事業改革等の学力向上策に取り組む	1,501	1,501	0	—
294	幼児・学校教育課	50	5	3	メディアから子どもを守る戦略会議事業	保育園(保育所)、小・中学校の保護者や学校、有識者と連携し、子どもが適正にメディアと関わるような方策を探る取り組みを行う	70	70	0	—
295	幼児・学校教育課	50	5	5	旧庄内小学校	旧庄内小学校の維持管理に要する経費	1,815	1,627	△ 188	【総務課査定】 需用費（消耗品費、光熱水費）、使用料を精査し、減額
296	幼児・学校教育課	50	10	1	学校管理費（事務局費）	小学校児童の学習環境の保全を図るため、臨時職員の配置や教職員、児童の健康管理、施設管理を行う	156,214	101,863	△ 54,351	【総務課査定】 空調設置工事は2校のうち1校実施。1校分は見送りとし、減額
297	幼児・学校教育課	50	10	1	地域で育む学校支援ボランティア事業	地域住民のボランティアを活用し、生活支援や学習支援及び環境整備などを行う	180	180	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
298	幼児・学校教育課	50	10	2	教育振興費（事務局費）	児童が義務教育を円滑に受けることができるよう要保護児童及び準要保護児童に対し医療費の補助を行う	104	104	0	—
299	幼児・学校教育課	50	15	1	学校管理費（事務局費）	中学校生徒の学習環境の保全を図るため、臨時職員の配置や教職員、生徒の健康管理、施設管理を行う	33,667	31,422	△ 2,245	【総務課査定】 工事請負費は、緊急性の高いもののみ実施。残りは見送りとし、減額
300	幼児・学校教育課	50	15	2	教育振興費（事務局費）	生徒が義務教育を円滑に受けることができるよう要保護生徒及び準要保護生徒に対し医療費の補助を行う	74	74	0	—
301	幼児・学校教育課	50	15	3	国際交流推進費（事務局費）	英語活動を推進し、国際感覚豊かな人材を育成するため、ALTの配置、テメキュラ市交流を行う	18,666	18,666	0	—
302	幼児・学校教育課	50	20	1	社会教育総務費（一般）	町内に活動拠点をおく団体に対して、町内において0歳から小学校入学前の乳幼児を対象とした作品鑑賞、創造体験又は公演鑑賞の機会を提供する活動の支援を行う	200	200	0	—
303	幼児・学校教育課	50	20	1	子育て講座	●乳幼児を持つ保護者を対象に親学習を行い、養育能力を図る。虐待の防止に努める ●中学生と赤ちゃん、保護者のふれあい体験を通し、赤ちゃんのぬくもりや命の大切さを感じさせる	1,236	1,062	△ 174	【総務課査定】 参加人数の実績から子育ての旅は2期開催とし、1期分減額
304	幼児・学校教育課	50	20	1	青少年育成	町内の小中学校の児童・生徒に芸術鑑賞の機会を提供する	1,763	1,763	0	—
305	幼児・学校教育課	50	20	1	家庭教育支援基盤形成事業	子育てに関する講演会や親子でのふれあい会を実施し、家庭教育力を高める	245	245	0	—
306	幼児・学校教育課	50	25	3	学校給食費	学校給食の調理等業務の外部委託をし、学校給食を安全・安心に提供するとともに、調理等業務の効率化を図る	71,687	71,687	0	—
307	人権・社会教育課	10	5	6	男女共同参画事業	大山町男女共同参画審議会、男女共同参画大会、日本女性会議旅費派遣事業等に要する経費	397	395	△ 2	【総務課査定】 旅費を精査し、減額
308	人権・社会教育課	15	5	1	社会福祉総務費（一般）	米子人権擁護委員協議会及び西伯保護区保護司会、とっとり被害者支援センターへの経費負担、大山町保護司会への補助金支給、市町村総合交付金（特定新規学卒者就職促進奨励金支給事業）補助に要する経費	631	630	△ 1	【総務課査定】 負担金について、平成30年度負担額の確定により減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
309	人権・社会教育課	15	5	2	老人憩いの家運営事業	歴史的・社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域住民やその他文化向上、福祉のために利すると思われる諸団体の教養の向上、レクリエーション等の場を与え、心身の健康の増進を図ることを目的とする	185	157	△ 28	【総務課査定】 手数料を精査し、減額
310	人権・社会教育課	15	5	5	同和対策費（一般）	大山町が加盟、参加している団体への経費負担。同和地区の自治活動に対する経費負担、児童の健全育成を図る母親などの地域組織活動に対する経費負担	13,703	13,703	0	—
311	人権・社会教育課	15	5	5	大山町人権尊重の社会づくり審議会	同和問題をはじめ、あらゆる人権課題などの問題への取組みを推進し、差別のない真に人権が尊重される社会づくりを推進する	43	43	0	—
312	人権・社会教育課	15	5	6	中山ふれあいセンター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ●隣保館運営審議会によって承認された部落差別解消に向けた学習及び交流諸事業の実施 ●大山町生活相談員設置規則に基づき設置された相談員による生活相談の実施 ●中山ふれあいセンターの維持管理 	10,003	10,329	326	【総務課査定】 臨時職員配置を嘱託職員配置とするため賃金等の増額
313	人権・社会教育課	15	5	6	中高ふれあい文化センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ●同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向けた学習及び交流諸事業の実施 ●大山町生活相談員設置規則に基づき設置された相談員による生活相談の実施 ●中高ふれあい文化センターの維持管理 	10,363	10,822	459	【総務課査定】 臨時職員配置を嘱託職員配置とするため賃金等の増額
314	人権・社会教育課	15	5	6	人権交流センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ●人権交流センター運営審議会によって承認された部落差別解消に向けた学習及び交流諸事業の実施。 ●大山町生活相談員設置規則に基づき設置された相談員による生活相談の実施。 ●交流センターの維持管理 	36,176	35,727	△ 449	【総務課査定】 ガラス面UVカットフィルム貼り修繕をH29年度対応とし、減額
315	人権・社会教育課	15	5	6	中高集会所運営事業	中高集会所の維持管理及び貸館事業	6,029	303	△ 5,726	【総務課査定】 中高集会所改修工事について緊急性を検討し実施を見送りとし、減額
316	人権・社会教育課	15	10	1	あすなろクラブ	児童クラブの管理、運営及び児童の健全育成に要する経費	1,757	1,757	0	—
317	人権・社会教育課	15	10	4	下田中児童館	大山町児童館条例第4条により設置された運営委員会により承認された事業の実施	5,663	5,654	△ 9	【総務課査定】 報償費について精査し、減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
318	人権・社会教育課	15	10	4	あすなる児童館	大山町児童館条例第4条により設置された運営委員会により承認された事業の実施	6,770	6,770	0	—
319	人権・社会教育課	15	10	4	中高児童館	大山町児童館条例第4条により設置された運営委員会により承認された事業の実施	5,817	5,604	△ 213	【総務課査定】 臨時職員賃金の積算を精査し、減額
320	人権・社会教育課	30	5	6	農業施設指定管理施設費	農業施設（指定管理対象施設）の維持管理	98,062	66,283	△ 31,779	【総務課査定】 農業者トレーニングセンターの改修工事等について、年次的実施とし、緊急度の低いものを減額
321	人権・社会教育課	50	20	1	社会教育総務費（一般）	社会教育に係る課題解決のため、町民や実践者の意向をくみ上げた施策立案、評価を行い、社会教育及び町内社会教育団体の育成・振興を図る	71,531	71,518	△ 13	【総務課査定】 旅費を精査し、減額
322	人権・社会教育課	50	20	1	成人式	新たに成人となったことをお祝いし、併せて大山町を担う若者の人材育成を図る。新成人対象者の中から実行委員を選出し、企画・運営を行う	954	954	0	—
323	人権・社会教育課	50	20	1	人材育成交流事業	風土や生活習慣が異なる児童が交流することにより、次代の地域を担う幅広い見識を持った人材の育成を図る。夏季に派遣、冬季は受け入れを行う	2,433	2,433	0	—
324	人権・社会教育課	50	20	1	子ども会・女性団体リーダー研修会	体験活動と交流を通して、子ども会・女性団体が活躍できるリーダーの育成を図る	173	173	0	—
325	人権・社会教育課	50	20	1	生涯学習大会	生涯学習大会と本のあるまちづくり大会を開催し、うるおいのあるまちづくりと、読書環境の充実や本に親しむための機会を提供し、住民への生涯学習を啓発する	564	564	0	—
326	人権・社会教育課	50	20	1	文化祭	町民一同が会し、町民相互の生涯学習活動をはじめとした文化芸術活動、地元の特産物や味の食文化など、文化の香りが高く、町民相互が交流できる大山町総合文化祭を実施する	3,020	2,952	△ 68	【総務課査定】 役務費、委託料の精査をし、減額
327	人権・社会教育課	50	20	1	青少年育成	青少年が健やかに成長するための環境整備と人的措置を行い、健全育成を推進する	185	173	△ 12	【総務課査定】 報償費の積算を精査し、減額
328	人権・社会教育課	50	20	1	集落支援員活用事業	地域自主組織の支援と公民館の連携を図るため、集落支援員を設置する	5,535	5,535	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
329	人権・社会教育課	50	20	4	同和教育費（一般）	同和教育費をはじめあらゆる人権問題の解決に向け、関係機関等と連携をしながら住民等への啓発・教育を行う。本町での推進に関する必要な施策の調査研究、取り組みについての検討を行う	10,016	10,016	0	—
330	人権・社会教育課	50	20	5	文化財費（一般）	町内所在の文化財の保護管理・調査等及び文化財保護行政維持を図る。また、指定文化財等の所有者・管理者が行う事業支援を行って適正な保存管理公開を行う	6,868	6,857	△ 11	【総務課査定】 旅費、消耗品費を精査し、減額
331	人権・社会教育課	50	20	5	試掘調査事業（町内開発）	文化財保護法に基づき、町内で計画された開発事業予定地に関し、遺跡の有無を確認して文化財保護と開発事業計画との調整を図るための試掘調査を行う	4,893	4,893	0	—
332	人権・社会教育課	50	20	5	建造物等公開活用事業	国重要文化財建造物をはじめとする諸文化財の公開活用に資するため、公開活用事業や周知のための看板修繕等を行う	162	162	0	—
333	人権・社会教育課	50	20	5	所子伝統的建造物群保存地区保存事業	国庫補助事業を用いた修理・修景などの町並み保存事業、町並みを活かした地域活性化に資する諸事業の実施、保存事業に係る職員の文化庁研修への参加、保存に係る意識啓発のための町伝統的建造物群保存地区審議会委員及び所子保存会役員の研修機会の提供、所子集落や他団体と連携した事業などを展開する	11,846	11,846	0	—
334	人権・社会教育課	50	20	5	大山僧坊跡等保存活用事業	平成28年に国史跡指定を受けた「大山寺旧境内」及び周辺の文化財価値の高い大山寺僧坊跡等の保存を図るとともに、町の歴史観光資源として、また大山開山1300年祭に向けて公開活用を図る	555	555	0	—
335	人権・社会教育課	50	20	5	向原4号墳発掘調査事業	町道向原坊領線拡幅に伴って平成29年度に発掘調査を行った成果についての整理作業を行う	54	54	0	—
336	人権・社会教育課	50	20	5	大山寺旧境内災害復旧事業	国史跡指定を受けた大山寺旧境内について、鳥取中部地震により被災した箇所につき、管理者として復旧のための国庫補助事業に取組み、崩落石垣等の復元に取組む	16,734	16,734	0	—
337	人権・社会教育課	50	20	5	長野城発掘調査事業	県道長野線道路災害防除工事に伴って平成29年度に発掘調査を行った成果について、整理作業を経て調査報告書にまとめて刊行する	217	217	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
338	人権・社会教育課	50	20	5	大山寺旧境内保存活用計画策定事業	国指定史跡となった大山寺旧境内について、保存活用計画を策定する	3,503	3,503	0	—
339	人権・社会教育課	50	25	1	保健体育総務費（一般）	町民の社会体育活動の振興を図る	7,130	6,276	△ 854	【総務課査定】 町体育協会補助金等を精査し、減額
340	人権・社会教育課	50	25	2	武道館管理費	大山武道館の維持管理を行う	1,539	739	△ 800	【総務課査定】 施設点検業務委託を見送りとし、減額
341	人権・社会教育課	50	25	2	高麗体育館管理費	高麗体育館の解体までの管理及び体育館の解体	28,903	27,503	△ 1,400	【総務課査定】 仮設倉庫、仮設トイレ設置は見送りとし、減額
342	人権・社会教育課	50	25	2	プール管理費	町民プールの維持管理及び夏季プール開放事業運営を行う	1,757	1,757	0	—
343	人権・社会教育課	50	25	2	グラウンド管理費	大山グラウンド(大山小)、高麗グラウンドの維持管理を行う	540	540	0	—
344	人権・社会教育課	50	25	2	体育施設指定管理費	体育施設（指定管理対象施設）の維持管理	345,854	169,879	△ 175,975	【総務課査定】 野球場硬球用防球ネット設置工事は不要のため全額減額
345	人権・社会教育課	50	25	2	赤松体育館管理費	赤松体育館の維持管理を行う	941	341	△ 600	【総務課査定】 施設点検業務委託を見送りとし、減額
346	教育研究所	50	5	4	教育研究所費（一般）	教育研究所の運営経費	2,529	2,005	△ 524	【総務課査定】 報酬等を精査し、減額
347	教育研究所	50	5	4	教職員研修等事業	大山町立学校の教職員及び保育所主任保育士に研修を行い、資質向上に努める	325	225	△ 100	【総務課査定】 謝礼金を精査し、減額
348	教育研究所	50	5	4	ふるさと学習推進事業	「わたしたちの大山町」を作成し、ふるさと教育の推進を図る	258	258	0	—
349	教育研究所	50	5	4	家庭教育推進事業	「家庭学習の手引き」を作成し、家庭学習の習慣の定着を図る	157	157	0	—
350	名和公民館	50	20	1	通学合宿推進事業	名和公民館で実施する通学合宿の運営にかかる経費。親元を離れ共同生活を送るなか、様々な活動や調理・掃除・洗濯等の生活体験から、「仲間づくり・自分づくり・思い出づくり」をめざす	324	324	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	(“-”は変更なし、又は査定未実施事業)
351	名和公民館	50	20	2	公民館費（一般）	公民館における各種事業の企画・実施について調査、審議を行い、公民館活動を中心とした社会教育活動の推進を図る	267	346	79	【総務課査定】 全国公民館研究集会に係る経費を各公民館事業より組換え
352	名和公民館	50	20	2	名和公民館	町民の生涯学習を支援し、活力ある町づくり・ひとづくりに努める。施設の維持と清掃警備等の管理に要する経費	26,230	24,114	△ 2,116	【総務課査定】 ドレンパン取替修繕をH29年度対応、工事に係る委託料等を精査し、減額
353	名和公民館	50	20	3	図書館費	社会の変化や町民の要求に応じた、多様で幅広い図書を購入し、知識と情報の提供に努め、町民の暮らしや生涯学習を支えるとともに資料を保存し、町の歴史と文化を継承する	5,193	5,193	0	—
354	名和公民館	50	25	1	保健体育総務費（一般）	庄内、光徳地区で開催される町民運動会（健康まつりやレクリエーション大会）への補助金	429	429	0	—
355	中山公民館	50	20	1	通学合宿推進事業	中山公民館で実施する通学合宿の運営にかかる経費。子ども達が、親元を離れ公民館に宿泊して共同生活をしながら小学校に通学することで、家庭の大切さの理解と自活力の向上を図る	240	240	0	—
356	中山公民館	50	20	1	子ども週末活動支援事業	中山公民館が主催する小学生を対象とした放課後・週末活動の運営にかかる経費。心豊かでたくましい子ども達を育て、放課後週末に様々な体験活動（スポーツ・文化・自然体験・調理・ボランティア活動等）を企画・運営する	147	147	0	—
357	中山公民館	50	20	1	大山カレッジ事業	概ね50歳以上の町民を対象に、中山中学校で週1回の授業を実施する「大山カレッジ」を運営するための経費。学習（国語・数学・社会・英語・体育・音楽・芸術）を重ねて、自分自身を再発見したり地域でできることを見つけて、これからの人生をもっと楽しむことを狙いとしている	580	580	0	—
358	中山公民館	50	20	1	土曜授業等実施事業	全ての子ども達の土曜日における教育活動の充実を図るため、地域における多様な学習や体験活動の機会の充実の取組を行う	284	284	0	—
359	中山公民館	50	20	2	中山公民館	中山公民館の施設の修繕・維持・警備等の管理運営、各種学級・講座等の運営にかかる経費	19,352	19,078	△ 274	【総務課査定】 旅費、手数料等を精査し、減額
360	中山公民館	50	25	1	保健体育総務費（一般）	中山公民館主催盆野球大会の運営に係る経費及び中山3地区で開催される運動会の補助金	590	590	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
361	大山公民館	10	5	12	こうれいコミュニティセンター管理事業	こうれいコミュニティーセンターの維持管理、清掃、警備等に要する経費	5,529	5,191	△ 338	【総務課査定】 修繕料を精査し、減額
362	大山公民館	15	5	2	大山町老人福祉センター運営事業	大山町老人福祉センターの維持管理（清掃、修繕、保守点検等）に要する経費	1,499	1,399	△ 100	【総務課査定】 草刈等委託料を精査し、減額
363	大山公民館	30	5	6	大山農村環境改善センター運営費	大山農村環境改善センターの維持管理及び、農村加工施設の利便性向上を図る	48,839	12,264	△ 36,575	【総務課査定】 大山分館外壁等改修工事を見送りとし、減額
364	大山公民館	50	20	1	通学合宿推進事業	大山公民館で実施する通学合宿の運営にかかる経費。学生が親元を離れ、大山青年の家で1週間共同生活をしながら通学することで、協調性、思いやり、自主性を高め、自立の心を育む	1,032	1,032	0	—
365	大山公民館	50	20	1	子ども週末活動支援事業	子どもたちが地域の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進し、子供たちの安全・安心な活動拠点（居場所）づくりをするため、多様な事業を企画し実施する	145	130	△ 15	【総務課査定】 謝礼金を精査し、減額
366	大山公民館	50	20	2	大山公民館	大山公民館の維持管理及び各公民館事業（所子分館事業含む）企画運営	31,800	16,252	△ 15,548	【総務課査定】 緊急性より大集会室の空調更新を見送りとし、減額
367	大山公民館	50	20	2	大山分館	大山分館の施設維持管理及び各種公民館事業の運営	73	439	366	【総務課査定】 補助金等の入力漏れにより増額
368	大山公民館	50	20	2	高麗分館	高麗分館の施設維持管理及び各種公民館事業の運営	535	535	0	—
369	大山公民館	50	20	3	図書館費	図書館大山分館図書購入費ほか管理運営費	5,434	5,434	0	—
370	図書館	50	20	3	図書館費	大山町立図書館本館の修繕、維持、警備等の管理及び各種図書館事業企画運営経費	45,458	44,919	△ 539	【総務課査定】 備品購入費（図書）を精査し、減額
371	中山小学校	50	10	1	中山小学校	中山小学校の施設設備等を適正に整備し、教育活動を円滑に実施するための管理運営に係る経費	22,158	21,352	△ 806	【総務課査定】 備品購入費（施設備品）等を精査し、減額
372	中山小学校	50	10	2	中山小学校	中山小学校の教育振興に係る経費	1,796	1,546	△ 250	【総務課査定】 備品購入費（教材備品）を精査し、減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
373	名和小学校	50	10	1	名和小学校	名和小学校の施設設備等を適正に整備し、教育活動を円滑に実施するための管理運営に係る経費	16,057	15,510	△ 547	【総務課査定】 需用費（光熱水費、施設修繕料）等を精査し、減額
374	名和小学校	50	10	2	名和小学校	名和小学校の教育振興に係る経費	2,988	2,712	△ 276	【総務課査定】 備品購入費（教材備品）を精査し、減額
375	大山小学校	50	10	1	大山小学校	大山小学校の施設設備等を適正に整備し、教育活動を円滑に実施するための管理運営に係る経費	11,384	10,250	△ 1,134	【総務課査定】 修繕料はPTA要望で緊急性の高いもののみ実施。残りは見送りとし、減額
376	大山小学校	50	10	2	大山小学校	大山小学校の教育振興に係る経費	496	496	0	—
377	大山西小学校	50	10	1	大山西小学校	大山西小学校の施設設備等を適正に整備し、教育活動を円滑に実施するための管理運営に係る経費	13,474	13,326	△ 148	【総務課査定】 消耗品費等を精査し、減額
378	大山西小学校	50	10	2	大山西小学校	大山西小学校の教育振興に係る経費	1,842	1,745	△ 97	【総務課査定】 備品購入費（教材備品）を精査し、減額
379	中山中学校	50	15	1	中山中学校	中山中学校の施設設備等を適正に整備し、教育活動を円滑に実施するための管理運営に係る経費	26,880	24,754	△ 2,126	【総務課査定】 学校修繕料は、緊急性の高いもののみ実施。残りは見送りとし、減額
380	中山中学校	50	15	2	中山中学校	中山中学校の教育振興に係る経費	2,389	1,650	△ 739	【総務課査定】 備品購入費（教材備品）を精査し、減額
381	名和中学校	50	15	1	名和中学校	名和中学校の施設設備等を適正に整備し、教育活動を円滑に実施するための管理運営に係る経費	16,056	15,309	△ 747	【総務課査定】 学校修繕料は、緊急性の高いもののみ実施。残りは見送りとし、減額
382	名和中学校	50	15	2	名和中学校	名和中学校の教育振興に係る経費	3,764	3,412	△ 352	【総務課査定】 備品購入費（教材備品）を精査し、減額
383	大山中学校	50	15	1	大山中学校	大山中学校の施設設備等を適正に整備し、教育活動を円滑に実施するための管理運営に係る経費	17,560	15,315	△ 2,245	【総務課査定】 修繕料、備品購入費等を精査し、減額
384	大山中学校	50	15	2	大山中学校	大山中学校の教育振興に係る経費	2,357	2,306	△ 51	【総務課査定】 備品購入費（教材備品）を精査し、減額
385	中山みどりの森保育園	15	10	5	保育所管理事務	中山みどりの森保育園の職員人件費	64,312	64,312	0	—

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
386	中山みどりの森保育園	15	10	5	中山みどりの森保育園	保護者が就労等で保育が必要な児童を預かり保育を行う。3歳以上児は就労に向けて教育的要素をとり入れた保育を行い地域の様々な子育て支援を充実する。児童福祉施設最低基準や保育所保育指針に基づいて、年齢や個人差を考慮した保育を行う。また、支援を要する児童に対して発達支援保育士を配置する	91,016	90,979	△ 37	【総務課査定】 賃金（嘱託職員）等の積算を精査し、減額
387	名和地区保育所	15	10	5	保育所管理事務	庄内保育所及び名和さくらの丘保育園の人件費	72,146	72,146	0	—
388	名和地区保育所	15	10	5	庄内保育所	保護者が就労等で保育が必要な児童を預かり保育を行う。3歳以上児は就学に向けて教育的要素をとり入れた保育を行い地域の様々な子育て支援を充実する。児童福祉施設最低基準や保育所保育指針に基づいて、年齢や個人差を考慮した保育を行う	27,522	26,273	△ 1,249	【総務課査定】 賃金（嘱託職員）等の積算を精査し、減額
389	名和地区保育所	15	10	5	名和さくらの丘保育園	保護者が就労等で保育が必要な児童を預かり保育を行う。3歳以上児は就学に向けて教育的要素をとり入れた保育を行い地域の様々な子育て支援を充実する。児童福祉施設最低基準や保育所保育指針に基づいて、年齢や個人差を考慮した保育を行う。また、支援を要する児童に対して発達支援保育士を配置する	89,689	89,760	71	【総務課査定】 賃金（嘱託職員）等の積算を精査し、増額
390	大山地区保育所	15	10	5	保育所管理事務	大山保育所及び大山きゃらぼく保育園の人件費	101,895	101,895	0	—
391	大山地区保育所	15	10	5	大山保育所	保護者が就労等で保育が必要な児童を預かり保育を行う。3歳以上児は就学に向けて教育的要素をとり入れ家庭、保育所、小学校の連携など幼児教育の充実に努める。児童福祉最低基準や保育所保育指針に基づき、年齢や個人差を考慮した保育を行う。	33,834	33,310	△ 524	【総務課査定】 保育所修繕料、備品購入費を精査し、減額
392	大山地区保育所	15	10	5	大山きゃらぼく保育園	保護者が就労等で保育が必要な児童を預かり保育をする。児童福祉施設最低基準や保育所保育指針に基づき、年齢や個人差を考慮した保育を行う	108,844	109,765	921	【総務課査定】 賃金（臨時職員）を精査し、増額
393	給食センター（名和）	50	25	3	学校給食費	名和学校給食センターの維持管理に要する経費	56,245	28,834	△ 27,411	【総務課査定】 給食配送車更新は見送り。給食費補助金は半額補助までとし、減額

平成30年度予算編成状況（総務課査定時）

No	課名	予算科目			事業名	事業概要	要求額 (A)	査定額 (B)	差額 (B-A)	要求額からの主な変更内容
		款	項	目			千円	千円	千円	("-"は変更なし、又は査定未実施事業)
394	給食センター (大山)	50	25	3	学校給食費	大山学校給食センターの維持管理に要する経費	62,341	38,722	△ 23,619	【総務課査定】 給食配送車更新は見送り。給食費補助金は半額補助までとし、減額
395	議会事務局	5	5	1	議会費（一般）	議会の運営に係る経費	113,921	113,668	△ 253	【総務課査定】 議長交際費、広報手数料の減額
396	議会事務局	10	30	1	監査委員費（一般）	監査の実施に係る経費	1,243	1,246	3	【総務課査定】 負担金単価の増により増額
397	農業委員会事務局	30	5	1	農業委員会費（一般）	平成29年に新たに設置された農地利用最適化推進委員と農業委員が協働して、県担い手育成機構や関係団体と連携し、農地中間管理事業を最大限に活用した取り組みを展開する。 農地利用の最適化・担い手への農地集積や新規参入の促進を行うとともに、遊休農地発生防止や解消に努める	29,303	29,303	0	—
398	農業委員会事務局	30	5	2	農業者年金委託業務事業	農業者年金の加入・受給業務や加入推進業務を（独）農業者年金基金からの委託により実施	477	477	0	—
							11,153,971	10,477,034	△ 676,937	